

福井県スポーツ協会基本計画：スポーツ団体ガバナンスコードおよび福井県スポーツ推進計画に基づき、本協会の中期的な施策を取りまとめたもの

計画期間：【5年間】R3(2021)～R7(2025)

【作成の考え方】

○福井国体のレガシー(県民のスポーツへの関心の高まり・スポーツ施設の充実・競技力の向上等)を活かし、更なるスポーツ振興やスポーツを通じた交流人口の拡大につなげるとともに、福井県のスポーツ団体を統括する組織として健全な運営を推進するため、3つの基本施策を作成

《基本施策》

基本施策Ⅰ トップアスリートの養成

～福井国体のレガシーを活かした競技力の維持・向上～

施策の目標指標

項 目	現状	目標	備考
国民体育大会 総合順位	10位 (R元)	10位台を できるだけ維持	
競技スポーツの全国大会での 上位入賞数(1～3位)	290件 (H30)	100件/年 を維持 (R6)	(参考)
公認スポーツ指導者新規登録数	87名 (H30)	100名 (R6)	県スポーツ 推進計画

具体的施策

1 選手を育成強化する体制づくり (P2)

- ・有望なジュニア選手の発掘・育成(能力測定会等)
- ・国体や全国大会等に向けた少年選手の確保(遠征・合宿等の強化支援、特色選抜入試等)
- ・成年の有力選手のUIターンへの促進(スポジョブふくいの継続)
- ・有望選手の強化(オリンピック候補選手の支援、中学生県選抜チーム)
- ・クラブ・企業チームの強化(自立を目指すクラブチームの支援)
- ・国体成年選手による少年選手の指導の推進
- ・「新しいお家芸競技」(地域に根差したスポーツ)の育成

2 指導者の育成と確保 (P4)

- ・公認スポーツ指導者資格取得の促進
- ・国内トップクラスの指導者の配置(スーパーアドバイザーによる指導)
- ・指導者の確保と資質向上(研修会等)

3 競技力向上のための環境づくり (P5)

- ・スポーツ医・科学支援体制の充実(県スポーツ医科学センター等)
- ・アスリートに必要な栄養指導の推進
- ・女性アスリートのサポート、アンチ・ドーピング啓発
- ・強化練習会場の確保

基本施策Ⅱ 1県民1スポーツの推進

～福井国体・障スポを契機とした地域スポーツの振興～

施策の目標指標

項 目	H30 現状	R6 目標	備考
成人のスポーツ実施率 (週1回以上スポーツを実施)	54.1%	65%	(参考)
総合型地域スポーツクラブ会員数	6,619人	7,500人	県スポーツ 推進計画

具体的施策

1 「する」「みる」「ささえる」スポーツに親しむ環境づくり (P6)

- ・一年を通してスポーツを楽しむ機会の充実(県民スポーツ祭等)
- ・県民交流イベントの開催(みんなでスポーツフェスタ等)
- ・総合型地域スポーツクラブの活動の充実(部活動連携等)
- ・オリンピック・パラリンピックに向けた機運醸成

2 ライフステージに応じたスポーツ活動の推進 (P7)

- ・スポーツ少年団活動の推進(県スポーツ少年大会等)
- ・レクリエーション・スポーツの普及拡大(体験イベント等)

3 スポーツ指導者の育成 (P8)

- ・多様な指導者の養成(指導者講習会等)

4 スポーツ交流の推進 (P8)

- ・地域スポーツコミッションによるスポーツツーリズム等の推進
- ・県内のスポーツ施設を活用し全国規模のスポーツイベント等を誘致
- ・参加型スポーツイベント等の開催を推進
- ・県内トップチーム・選手を県民一体でサポート・応援
- ・スポーツ情報の提供

基本施策Ⅲ 健全な組織運営の継続

～本県スポーツの普及振興に持続的に貢献するための組織運営～

施策の目標指標

項 目	R2 現状	目標	備考
女性理事の割合	20.8% (5人)	25%以上 (6人以上)	将来的には 40%を目標
外部理事の割合	29.2% (7人)	29.2% (7人)	25%以上を 維持
加盟団体負担金・寄付金収入	19,784千円 (R元決算)	20,000千円	

具体的施策

1 組織運営の強化のための人材の登用・育成 (P10)

- ・優秀な役員の登用(外部理事、女性理事の登用)
- ・女性の指導者、選手等によるネットワークの構築
- ・コンプライアンスの強化(倫理委員会の設置)
- ・事務局職員の育成

2 財務の健全性の確保 (P11)

- ・外部の専門家のサポート
- ・専門家の監事選任
- ・財源の確保(資産運用規程に基づく資産運用等)

3 加盟団体の育成及び連携強化 (P11)

- ・加盟団体におけるガバナンスの確保
- ・加盟団体との連携強化